

## T23c X線によるダークレンズ天体の探査

服部 誠

重力レンズ現象により、QSO のイメージが複数に分離したものであるという候補天体が、既に30以上報告されている。しかし、これらの内かなりの場合でレンズ天体が全く発見されていないか、一部が未同定のままである。このような未同定のレンズ天体をダークレンズと呼ぶ。ダークレンズ天体の同定は、ダークマターの塊といった新種の天体の発見に継る可能性、レンズモデルの確立が time delay を用いたハッブル定数の測定に不可欠なこと、から非常に重要な課題である。ここでは、典型的なダークレンズ天体 Q1429-008 の ROSAT HRI 観測の結果を中心に X 線によるダークレンズ探査の現状を報告する。